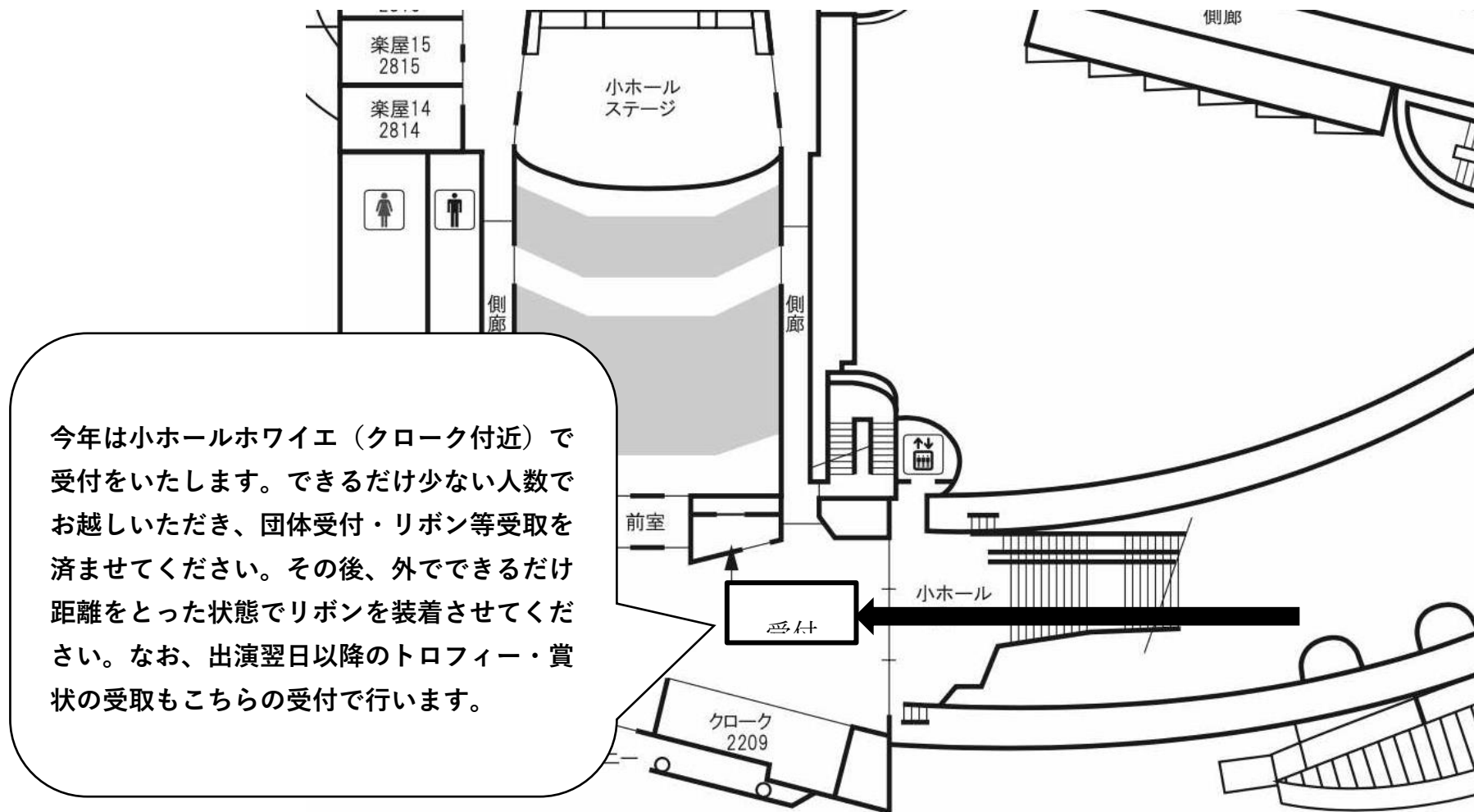


A 編成（大編成）動線図（コース B：小ホールホワイエで楽器組立）

1 団体受付（例年とは受付場所が変わります。）



2 楽器受取→楽器組立（小ホールホワイエ）→チューニング室へ（移動時のマスク着用！）

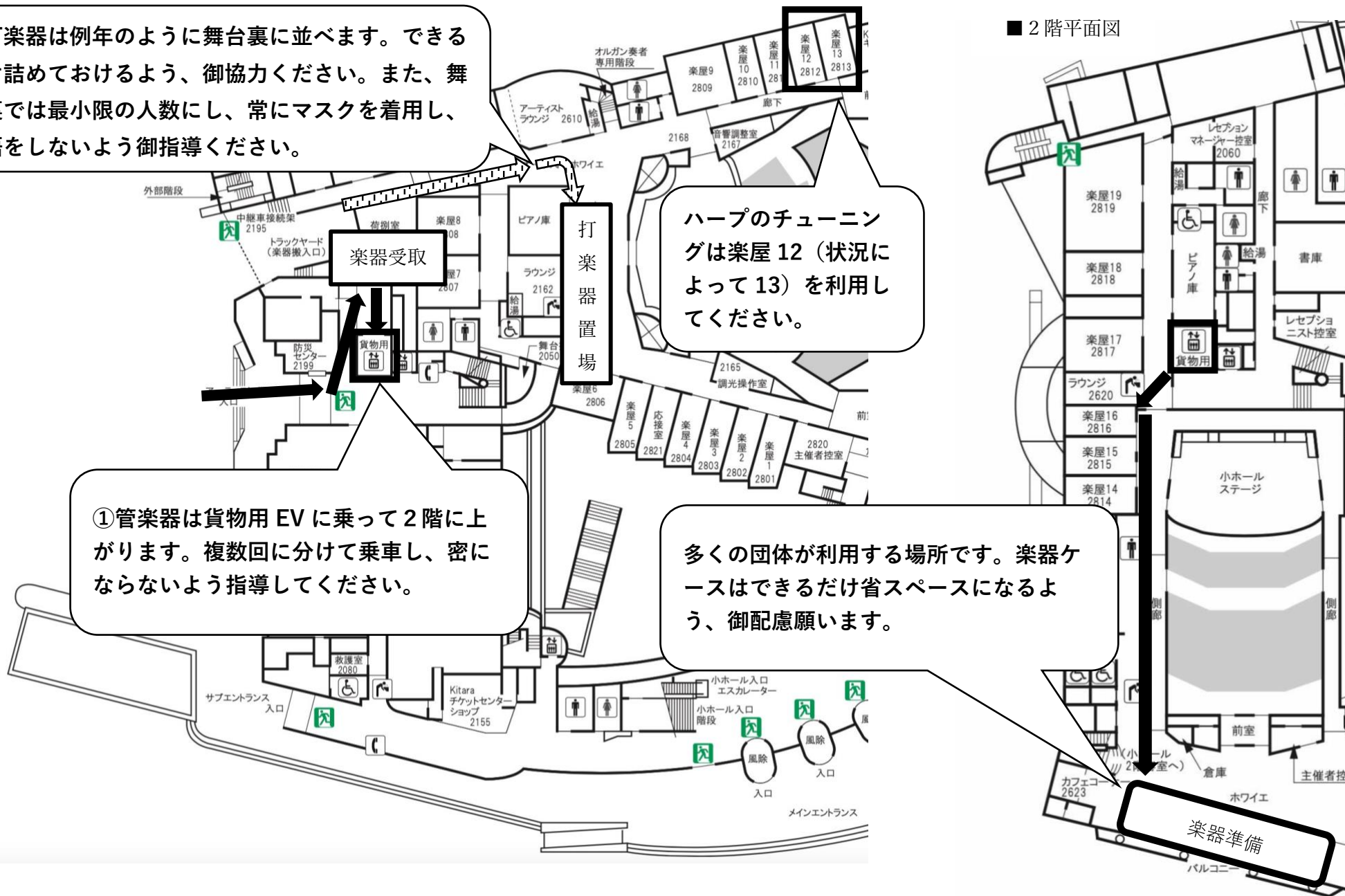
②打楽器は例年のように舞台裏に並べます。できるだけ詰めておけるよう、御協力ください。また、舞台裏では最小限の人数にし、常にマスクを着用し、私語をしないよう御指導ください。

①管楽器は貨物用 EV に乗って2階に上がります。複数回に分けて乗車し、密にならないよう指導してください。

ハープのチューニングは楽屋12（状況によって13）を利用してください。

多くの団体が利用する場所です。楽器ケースはできるだけ省スペースになるよう、御配慮願います。

■ 2階平面図



3 チューニング室への入室方法・利用にあたっての注意点（吹いていない時のマスク着用！）

小ホールは、舞台上 25 名までとなっております。「客席側で吹くことも可能」ですので、できるだけ距離を取って音出し・チューニングを行ってください。なお、座席の利用は消毒ができませんので最低限（重量楽器のみ）にしてください。

忘れ物やトイレなどで退室する際には一方通行を意識してください。指導者の方は前室での滞留がないよう、御指導ください。短時間であっても、必ずマスクを着用するようにしてください。



4 チューニング室→舞台裏へ

本大会では、音を出せるのはチューニング室だけです。また、指揮者・引率者を含め管楽器を吹いている時以外は、楽器の調整・トイレの時などを含め必ずマスクを着用するように、御指導ください。

また、チューニング室の入退出時間については、公平を期すため、必ずタイムテーブル（係から指示があった場合には係による指示が優先）に従ってください。

時間になったらチューニング室を退出し、階段（大型楽器は一般用 EV の利用可）を使って1階まで降り、舞台袖まで来てください。

「小ホールへ向かう団体」を優先とさせていただきます。もし扉を開けた際に次の団体が通行中の場合には、しばらくお待ちください。

舞台上から廊下に出られる扉があります。（分かりにくいのですが探してください。）階段を使って1階まで降りてください。大型楽器は一般用 EV を用いて構いません。

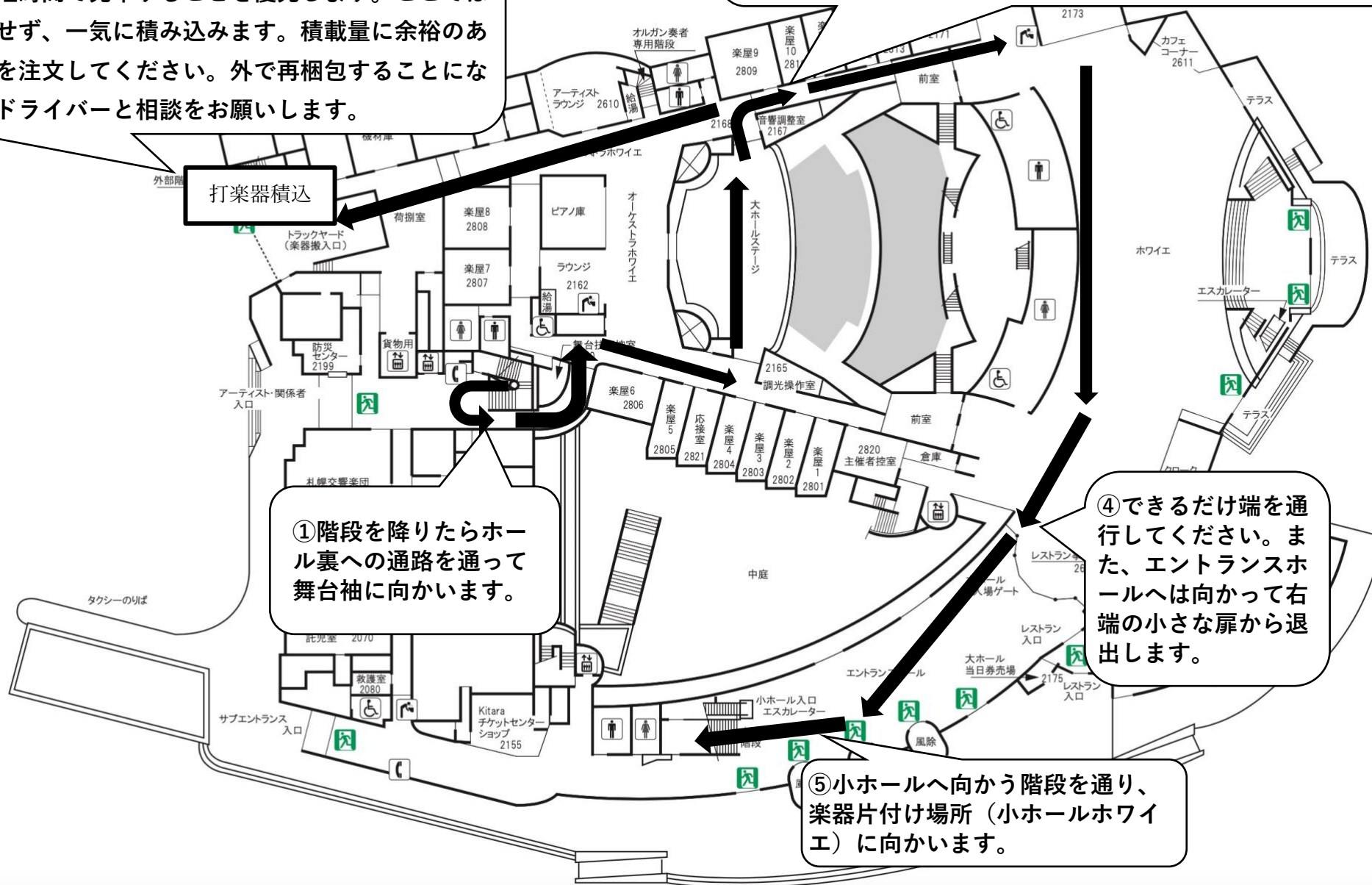


■ 2階平面図

5 舞台袖→演奏終了→楽器片付け (小ホールホワイエ)

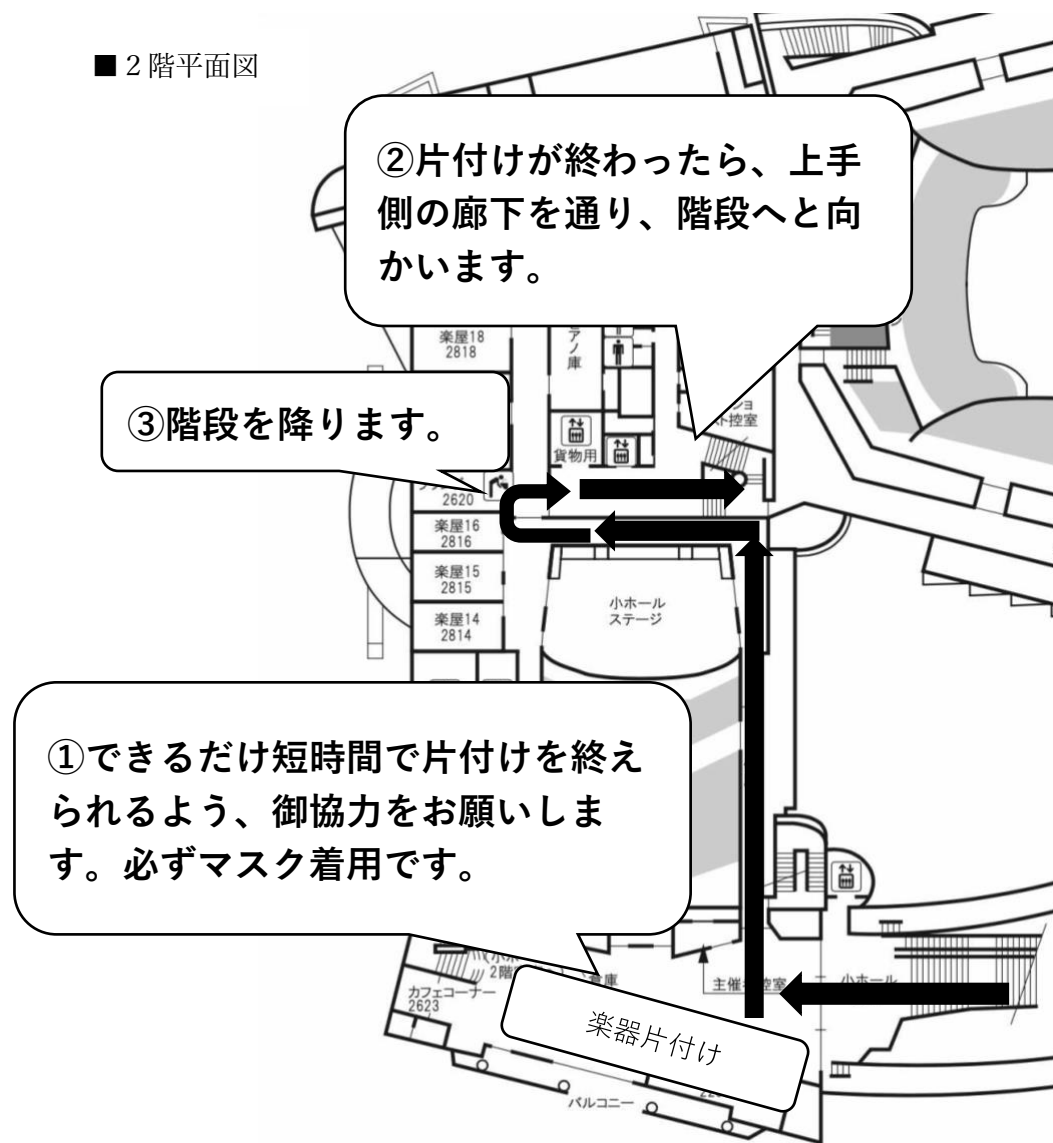
③トラックヤードは人の密集を避けることが困難なため、できるだけ短時間で発車することを優先します。ここでは梱包を一切せず、一気に積み込みます。積載量に余裕のあるトラックを注文してください。外で再梱包することになりますのでドライバーと相談をお願いします。

②演奏終了後は上手扉を出てすぐ右に曲がり、楽器片付けに向かいます。(例年の雨天動線と同じ順路です。) 打楽器はすぐにトラックに積み込みます。



6 楽器片付け（小ホールホワイエ）→トラック積み込み

■ 2階平面図



■ 1階平面図

